



2023.8.23

三笠ジオパーク推進協議会事務局地域おこし協力隊

植家

今月のジオツアーのテーマは「木」!!

大地の営み、そして、樹木と暮らしのつながりを楽しもう!

三笠では、明治時代から炭鉱の開採が進み、それより古くは、江戸時代から林業が盛んに行われてきた歴史をもつまちです。三笠の人々は、炭鉱や林業などの産業によって大地や動植物の営みに様々な影響を与えつつ、一方で様々な恵みを受しながら、三笠の大地や森とともに暮らしてきました。今月のジオツアーでは、そんな三笠の森に生きる樹木をテーマに、大地や暮らしとのつながりを楽しみながら、体験できるような内容をお届けしたいと思います。

九月十日(日)に開催される「森とつながろう!ミカサノ木こりツアー」では、三笠市内にある「みわの森」をフィールドに、現役の木こりとして活躍中の榎ガイドとともに、森林散策や、実際に樹木を伐る(間伐)木こり体験を行います。実際に木を伐ると、森にはどのような影響を与えるのか、一方で、どのような恵みを受けることができるのかを、木こりガイドと一緒に、みんなで体験してみましよう。

また、九月十六日(土)に開催される「みかさの炭鉱(やま)と家具づくり見学ツアー」ニセアカシアから生ま

れた家具の秘密?」では、三笠の森でよく見かける「ニセアカシアの木」をテーマに、旧幾春別炭鉱を見学し、炭鉱とのつながりを体験します。

また、三笠市内に工場を持つ、飛騨の老舗家具メーカー「飛騨産業」では、三笠産のニセアカシアを使用した椅子をつくっています。家具づくりの工場を見学し、樹木が家具として暮らして届くまでと、ニセアカシアの木材と体験してみましよう。



みわの森 木こり体験



飛騨産業 工場見学



旧幾春別炭鉱に広がる森 (野外博物館)

また、三笠市内に工場を持つ、飛騨の老舗家具メーカー「飛騨産業」では、三笠産のニセアカシアを使用した椅子をつくっています。家具づくりの工場を見学し、樹木が家具として暮らして届くまでと、ニセアカシアの木材と体験してみましよう。

8月の出来事

- 8月5日(土) アンモナイトのヒミツツアー
- 8月6日(日) ①野外博物館ガイドDay ②オリジナルマップを作ろう!
- 8月12日(土) お盆イベント2023
- ~8月14日(月) ワークショップ&BOCHIカフェ

9月の予定

- 9月3日(日) 野外博物館ガイドDay
- 9月9日(土) 石炭産業見学ツアー
- 9月10日(日) ミカサノ木こりツアー
- 9月16日(土) みかさの炭鉱と家具づくり見学ツアー

お盆イベント2023を実施しました!

八月十二日(土)から八月十四日(月)までの三日間に、三笠ジオパークお盆イベント2023を実施しました。八月十二日(土)には、化石のワークショップ体験を中心としたイベントを、イオンスーパーセンター三笠店で実施しました。化石レプリカストラップづくりやアンモナイト缶バッジづくりを楽しんでいる参加者がいるなか、大きな盛り上がりを見せていたのは、化石レプリカ

すくいでした。大人子ども問わず参加し、ポイを使って、たくさんのお盆モナイトをすくい上げていました。参加者の中には、六〇個以上のアンモナイトをすくい上げた猛者もいました(ちなみに私は十九個です)。

また、十三日(日)と十四日(月)には、BOCHIカフェを実施しました。毎年楽しみにしていたので、今年も楽しんでいただけただけではな

今月の小話

三十度を超える暑い日が続いています。皆さんいかがお過ごしでしょうか。三笠では、連日「ミーン、ミンミンミン」とミンミンゼミが大合唱しており、日本の夏らしい景色が広がっています。

ところで皆さんは、ミンミンゼミが北海道では割と珍しいセミであることをご存知ですか。本来は、道南から本州にかけて分布するセミであり、三笠で多くのミンミンゼミを見ることが当たり前ではなかったはずですが、なぜこんなに多く見られるようになったのでしょうか。内陸部に位置するため、夏場の気温上昇が理由として挙げられるのかもしれませんが、近年の温暖化も関係があるのかもしれないですね。

三笠ジオパーク推進協議会事務局

TEL 01267-2-3997
 Mail mikasa.geopark@gmail.com
 休業日 5~11月 月曜日
 12~4月 土日祝日